

## 要 旨

### 試験委託者

環境庁

### 表 題

ジベンジルエーテルのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する急性遊泳阻害試験

### 試験番号

第 0 7 0 5 2 号

### 試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドライン 202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験及び繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質：ジベンジルエーテル
- 2) 曝露方法：半止水式(24時間後に全量換水)
- 3) 供試生物：オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 試験水温： $20 \pm 1^{\circ}\text{C}$
- 5) 曝露期間：48時間
- 6) 試験水量：100ml
- 7) 連 数：1濃度区 4連
- 8) 生 物 数：20頭/1濃度区(1連 5頭, 1濃度区 20頭)
- 9) 照 明：16時間明/8時間暗
- 10) 試験濃度：対照区, 助剤対照区, 0.10, 0.18, 0.32, 0.58, 1.0, 1.8及び3.2mg/L
- 11) 試験水中の被験物質の分析：ガスクロマトグラフ法(曝露開始時, 換水前)

### 結 果

- 1) 24時間曝露後の半数遊泳阻害濃度  
 $\text{EiC}_{50}(24\text{hr}) = 0.88\text{mg/L}$  (95%信頼区間: 0.78~0.98mg/L)
- 2) 48時間曝露後の半数遊泳阻害濃度  
 $\text{EiC}_{50}(48\text{hr}) = 0.77\text{mg/L}$  (95%信頼区間: 0.64~0.94mg/L)
- 3) 最大無作用濃度 (NOECi) = 0.18mg/L
- 4) 100%阻害最低濃度 = 1.8mg/L  
(上記濃度は、全て設定値に基づく値)